

新潟大学 人文・法・経済学部同窓会 栃木県支部会報

青松とちぎ



2024.5.15 第7号

発行責任者 藤沼哲史

事務局 〒320-0821

宇都宮市一条3-2-31

貴重な出合いを大切に

～能登半島地震に際して想うこと～

新潟大学人文・法・経済学部同窓会栃木県支部支部長

昭和49年人文学部・法学科卒 藤沼 哲史

会員の皆さん、お元気ですか。今年も新緑の季節を迎えていますね。眩しいくらいの陽光が満ちていて、冬から春先まで続いた我が家の味気ない庭の風景も色彩豊かになってきました。



(改修進む新潟駅 万代広場側)

今年も元日に能登半島で地震があり、震源はここ数年にわたり地震が続いていた半島先端部でした。帰省した人たちを交えた正月の家族団らんが続いていたであろう時に、突然の自然災害に見舞われたこととはとてもショッキングで、被災した方々が気の毒でなりません。復興・回復が早く進むことを祈るばかりです。能登は風光明媚な土地で、私も学生時代に訪れた半島の正に先端にある緑剛埼灯台が、夏の強烈な光の中に白く輝いていた記憶があります。

今回、ヘリの中継画像で見える限り灯台は無事でしたが、周辺の崖が多く崩壊しているようでした。地震を引き起こした活断層の状況から、その延長線上に佐渡島があるため、いずれ影響があるのではと心配しています。新潟市内も西区では液状化等の影響が出たようですが、特に大きな影響は聞いていません。

ご承知のとおり日本列島周辺は、世界でも稀に見るプレート岩盤がせめぎ合い、また無数の活断層が存在する場所で、古来、大地震や津波の襲来、火山の大噴火等と、多くの自然災害に見舞われてきています。首都直下型や南海トラフ等の巨大地震の発生も富士山の噴火を含めて時間の問題との見方もあって、わが国の宿命とは言え絶えざる災害対応が必要です。

本県においても、今後大規模な火山災害や地震等の発生もないとは言えず、首都圏での災害の場合には、特に交通、通信等のインフラ、食品流通等のルート遮断等、影響は甚大なものになる可能性があります。

地震をはじめ自然災害が無限に続く日本列島では、「たまたま安全」な瞬間または隙間にかろうじて人間の営みがあるかのようで、身の安全を含め、将来への夢や希望、可能性の実現等に向けた人間の努力は運命に委ねるしかないのでしょうか。かつて新潟大学に在籍した私たちが、一堂に会して語り合う場を持つたり、相互の情報を交換したりすることなども些細な偶然の中の偶然に思えてしまいますが、むしろその意味でも大変貴重で有意義なことであると言えるでしょう。これからもこうした機会を大切にしていきたいと思っておりますので、皆さんのご協力をお願いします。

令和6年度支部総会

▶ 6月22日(土)正午～

▶ ホテルニューイヤ

☎028-635-5511

▶ 会費7千円

みなさんの参加をお待ちしています

五十嵐寮A棟

平成2年人文学部・行動科学科卒

樺澤 修

「〇〇さん、おー電話です」
電話当番の館内放送が響く。
ガチャ、パタパタパタ……。部屋
のドアを開け、電話口までスリ
ッパで小走りする音が廊下に
残響する。

1980年代当時、「五十嵐
寮A棟（男子寮）の日常の一コ
マだ。館内放送は、「おー電話で
す」のほか、「電話です」と「お
電話です」の計3パターンがあ
った。「おー電話」は家族から、
「電話」は男性から、そして「お
電話」は女性から。筆者にもま
れに「お電話」があった。「かば
ちゃんはどうせ妹からでしょ」
と寮生の友人からからかわれ
るのが関の山だった（苦笑）。
五十嵐寮A棟は五十嵐キャン
パスの工学部北側の坂を下つ

た先にある。定員200人で全
室個室。上空から見るとH形を
した4階建て。各階1〜4年生
が混在しS（南）とN（北）ブ
ロックに分かれていた。

同A棟は1980年4月に開
寮した。当初、寮生は1年生が
新入生、2〜4年は関屋にあつ
た旧六花寮の寮生の一部と、同
時期に長岡市から移転した工
学部で構成された。81年
には同B棟（女子寮）がA棟の
南向かいに開寮した。B棟は、
古町にあった二葉寮の寮生が
移った。この年、教育学部高田
分校と長岡分校が統合された。
これらは同窓会津支部事務
局長の鈴木伸康さんからお聞
きした。



（寮近くのフリースペースでのコンパ・最後列左から2人目・眼鏡を着用しているのが筆者）

鈴木さんはA棟の1期生。「手探りで友人づくりをした。自治寮にしようと、先輩たちが動き始めた。でも、アパート的だったので全寮生の意見は一致していなかった」と振り返る。ただ共同生活に関して協議が必要のため、ブロック代表者会議が立ち上がった。鈴木さんは会議代表の一人として奔走した。84年に入寮した筆者の年代は「第2世代」といえる。84年ごろ、先輩たちの意志を継ぎ、1学年上が中心となって自治会を設立した。

伝統行事の一つB棟との「七夕フェス」は貴重な交流の機会だった。A、B棟間の広場で飲食や歌などを実施。男子校出身の筆者はかなり緊張して参加したが、和気あいあいの雰囲気ですぐ打ち解けられた。先輩方に感謝したい。

行事には「夜行会」もあった。夜を徹して寮から弥彦まで歩くのだ。ある年の「奇遇ですね、

一緒に歩きませんか」のうたい文句は秀逸だった。A棟の寮生同士はもちろん、B棟の寮生にも勇気を持って声を掛けてみようとのメッセージがこめられていたのではと勝手に解釈した。

ブロックごとの「色」も受け継がれていた。筆者が4年間居た「4N」は「イルカに乗った少年」が十八番のバンカラな3年上の先輩の影響が色濃かった。各部屋のベッド用の畳を渡り廊下に敷き詰めて行った4Sとの合同コンパも思い出深い。

余談だが、A棟近くにあったラーメン店「どさん娘」は寮生の馴染みの店だった。味噌だれで食べるギョウザ定食が人気で、伝統的にB棟の寮生がアルバイトしていたことも足を向かわせる一因だった。筆者の妻が一時アルバイトをしていた、と後で知った。

▶ 支部会費納入を

お願いします

- 栃木県支部は、県内在住の同窓生の交流を促進し、情報をお伝えするため活動しています。
- 同封の振替用紙での会費納入をお願いします。

▶ 投稿を歓迎します

- 皆さんの学生時代の思い出や近況を掲載します。(1,000~1,600字程度で)

【送付先】

〒320-0821 宇都宮市一条3丁目2-31

藤沼 哲史 宛

e-mail:fujinuma@eco.ocn.ne.jp

編集後記

私たちは、世代・時代の違いはあれ、新潟大学という同じ空間を芯として青春と呼ばれる特有の一時期を過ごしたことを共有しているとと言えるでしょう。

今回、権澤さんに執筆いただいた「五十嵐寮A棟」は、時にユーモラスで、時にワクワク感を感じさせる寮生活が描かれていて、読んだ後、自分が二十歳前後だった頃に感じていたこと、やっていたことが思い起こされました。

それは、今思うと、かなり気恥ずかしく、ほろ苦さが伴うような思い出ですが、これまでの人生の中で確かに輝いていた(?)と思います。

自分の青春時代をテーマにすれば、誰でも一編の小説が書けると言いますが、みなさんの青春はいかがでしたか？

R5年度 返信はがきのコメント欄より抜粋

氏名	卒年学部	コメント
中村 恒郎	S47 人文・経済	グランドゴルフで90歳の男性と一緒にプレーしました。元気な姿にびっくりです。自分も健康寿命で頑張りたいと思った次第です。
田口 利男	S48 人文・経済	去年(R4年)、趣味のゴルフでホールインワンを2回やりまして、内1回は保険がりましたが、140人参加の大きな大会で赤字となりました。3回やると命の危険があると言われていたので、もうやらないことを祈りながら週1ゴルフを楽しんでいます。
齋藤 忠夫	S50 人文・法	(昨年)4月15日、総合文化センターでオペラ・アリアとカンツォーネ6曲を独唱しました。放送大学で修士選科生として社会経営科目を中心に単位取得中です。
入江 吉晴	S50 人文・経済	高校教員退職後、地元のマロニエ医療福祉専門学校(系列の小山歯科衛生専門学校)にお世話になり11年目、心優しい学生、情熱溢れる教職員の皆さんと楽しくやっております。近いうちに新大野球部のチームメートの皆さんと久しぶりに一杯やる予定で楽しみです。
白根沢 彰	H5 法・法	支部役員の皆さんお世話になります。
興野 喜宣	S51 人文・経済	栃木近県の山歩きと、毎朝100分の散歩で体の維持を図っています。
益子 俊彦	S53 法文・法	今でも当時の体育会系クラブのメンバー38名とグループ LINE で繋がっています。
橋本 達司	S54 法文・法	365日、24時間営業のセルフのガソリンスタンドで働いています。休みの日は山歩きしています。シルバー大学無事卒業できそうです。
福田 保雄	S54 法文・法	いつも楽しく拝見しております。総会等、参加できず申し訳ありません。
増田 稔	S55 法文・法	返信遅くなって申し訳ありません。総会を楽しみにしています。
横塚 茂雄	S55 法文・法	(昨年)6月末日で会社を退職することになります。当面は自由な時間を持ちたいと思います。コロナ明けで大学の同窓生と旅行に行く計画をたてております。
谷野 文紀	S56 法文・法	身近なところで感染者が出ており、今年は欠席させていただきます。ご盛会を祈念いたします。
津布久公夫	S58 法文・法	絵画鑑賞(最近ではコロナ感染予防のため出掛けていません。)
安蘇美香子	S59 人文・文化	役員の方々には、大変お世話になります。
軽部 幸治	S59 人文・文化	・定年退職して2年目、引き続き作新学院高トップ英進部にお世話になっています。本気で己を賭け続ける生徒たちに大いに元気をもらっています。 ・春先から歯茎の不調と痛みに苦しみ、主治医のアドバイスで免疫力を上げる生活に努めております。
眞淵 千果	S61 人文・文化	高校で国語を担当しています。一人っ子が多くなり友人関係に悩む人が多いです。家庭に同世代がいないので話し相手がなく、LINE やインスタに書いてあった返事のあるなしなどで悩みます。「それより本論である国数英理社の教科内容で悩め!」と思いますが、まずは人間関係が大事だそうです。大人も同じですけど……
安生 真一	S62 法・法	昨年(R4年)、初孫が生まれました。成長を見守るのが楽しみです。
中村 和史	S63 法・法	今年は東京暮らしを満喫?しております。
松本 仁一	H1元 人文・行動	大変お世話になります。いつもご案内いただきありがとうございます。
権澤 修	H2 人文・行動	昔かじったサックス、トランペット。新設されたビッグバンドに入り、心機一転練習を開始することが当面の目標です。
奥田 照幸	H5 法・法	新型コロナウイルスも少し落ち着いて来た様子で、総会、懇親会に参加したいと思っておりましたが、仕事の都合が調整できず残念ながら欠席させていただきます。次回皆様にお会い出来ることを楽しみにしております。
鈴木 晃子	H5 法・法	親の介護が本格的に忙しくなりました。
富永 治美	H10 法・法	R4年度、5年度と子どものPTA活動に関りをもち頑張っています。R4年度は高校と中学の活動、R5年度は中学の本部2年目…忙しいながらも学校と関りをもてることを感謝しています。会報では「栃木のラーメン事情」を楽しく拝読しました。思いがけず生まれ故郷の山形の話(高校卒業まで山形育ち)を目にすることができ、ちょっとうれしくなりました。
大塚 歩	H14 経済・経済	毎年会報をお送りいただき、ありがとうございます。会の活動には全く参加していませんが、会報だけは読ませていただいております。支部長さんの散歩コースが私もお気に入りの桜並木?であることや、コメント欄の文に私と同業の方がいたこと、夫の転職時にお世話になった方がいたことに縁を感じました。いつか懇親会にも参加してみたいと考えております。
香川 泰子	H27 経済・経済	異動で栃木(宇都宮)に戻ってきたので、少しブランクがありましたが、久々に参加させていただきます。R5年3月には、同じく久々に新潟に行って参りました。ぜひ、ここ数年の動きなど色々ご教授いただければ幸いです。よろしく申し上げます。